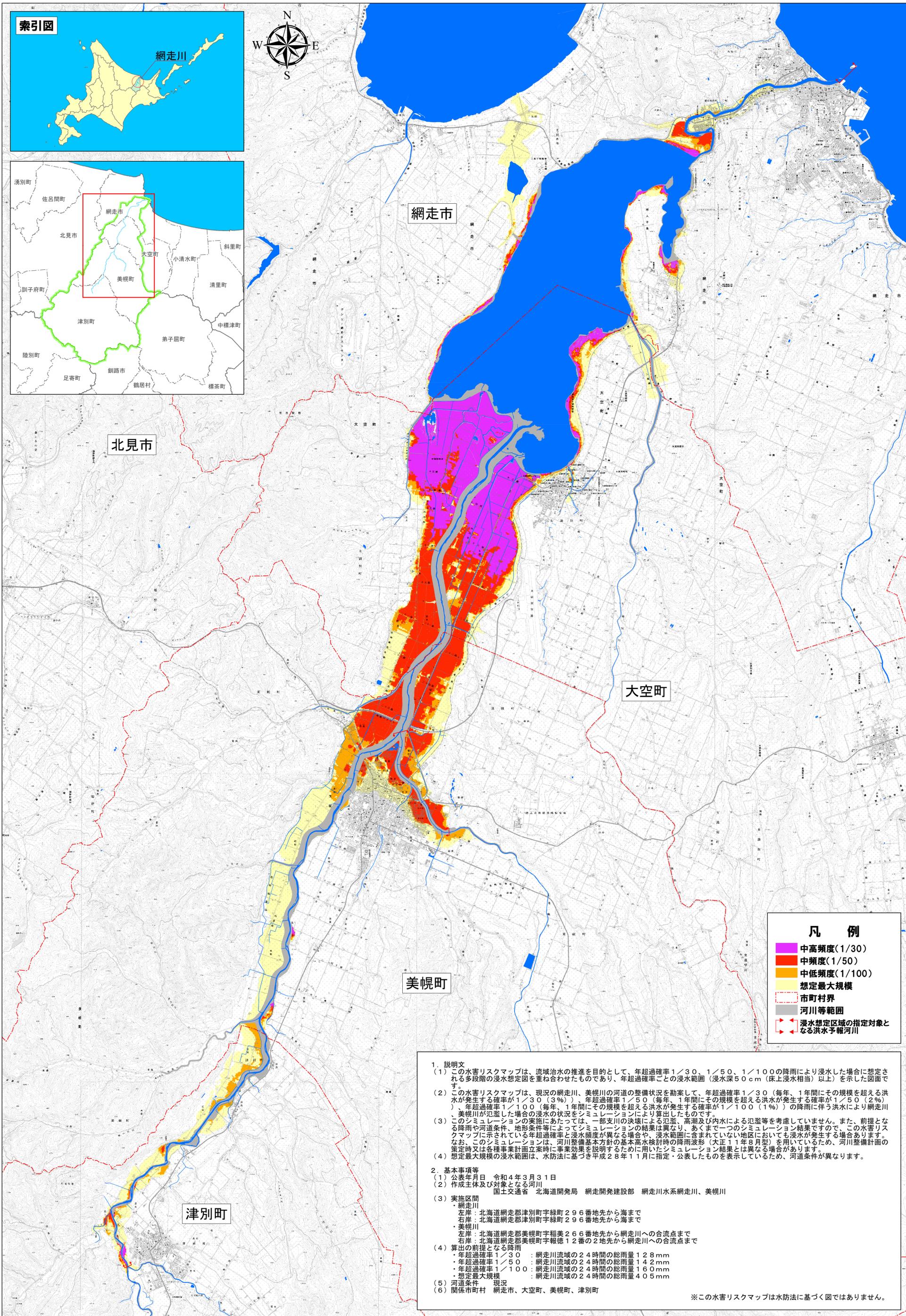


# 網走川水系 国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ【現況河道】

浸水深50cm(床上浸水相当)以上の浸水が想定される範囲を表示



### 凡例

■	中高頻度(1/30)
■	中頻度(1/50)
■	中低頻度(1/100)
■	想定最大規模
---	市町村界
---	河川等範囲
→	浸水想定区域の指定対象となる洪水予報河川

1. 説明文  
 (1) この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、年超過確率1/30、1/50、1/100の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲(浸水深50cm(床上浸水相当)以上)を示した図面です。  
 (2) この水害リスクマップは、現況の網走川、美幌川の河道の整備状況を勘案して、年超過確率1/30(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/30(3%))、年超過確率1/50(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/50(2%))、年超過確率1/100(毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率が1/100(1%))の降雨に伴う洪水により網走川、美幌川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。  
 (3) このシミュレーションの実施にあたっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形(大正11年8月型)を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。  
 (4) 想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年11月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2. 基本事項等  
 (1) 公表年月日 令和4年3月31日  
 (2) 作成主体及び対象となる河川 国土交通省 北海道開発局 網走開発建設部 網走川水系網走川、美幌川  
 (3) 実施区間  
 ・網走川  
 左岸: 北海道網走郡津別町字緑町296番地先から海まで  
 右岸: 北海道網走郡津別町字緑町296番地先から海まで  
 ・美幌川  
 左岸: 北海道網走郡美幌町字稲美266番地先から網走川への合流点まで  
 右岸: 北海道網走郡美幌町字報徳12番の2地先から網走川への合流点まで  
 (4) 算出の前提となる降雨  
 ・年超過確率1/30 : 網走川流域の24時間の総雨量128mm  
 ・年超過確率1/50 : 網走川流域の24時間の総雨量142mm  
 ・年超過確率1/100 : 網走川流域の24時間の総雨量160mm  
 ・想定最大規模 : 網走川流域の24時間の総雨量405mm  
 (5) 河道条件 現況  
 (6) 関係市町村 網走市、大空町、美幌町、津別町

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。

